

豊岡地区地域振興計画



「ハイタッチ！」頼り頼られにぎやかに
みんなが元気で豊かに暮らす安心安全の豊岡

令和7年3月31日

豊岡地区自治運営協議会

豊岡地区地域振興計画策定委員会

目次

はじめに	1
地域の現状.....	2
豊岡地区の文化財及び史跡等	3
豊岡地区の人口動向	4
ビジョン	5
豊岡地区のビジョンとは	5
地域振興計画作成の目的	6
地域振興計画作成の方法	7
43 個の課題と 12 個の優先課題と行動計画	10
43 個の課題	11
12 個の優先課題と行動計画	19
おわりに	21
豊岡地区地域振興計画策定委員会 委員名簿	22

資料編

アンケート調査概要・結果

はじめに

平成23年3月に八女市の「第4次八女市総合計画」が策定され、小学校区や歴史的に深い結びつきのある地区を単位とした町づくりの取り組みが求められ、豊岡地区としても平成27年3月に10年後を目標とした豊岡地区振興計画を策定しました。

以後、豊岡地区自治運営協議会としてその計画に基づいて取り組んできましたが、令和3年に八女市では「第5次八女市総合計画」が打ち出され、行政と市民の協働によるまちづくりに加え、市民が主役となることが求められています。

これまでも行政が対応できない部分を地域で補ってきましたが、住みやすい地域にするためには、さらに取り組みを進める必要があります。この地域は少子高齢化の進行や若者の流出により人口が急減し、担い手不足の問題が顕在化しています。

こうした状況の中、豊岡地区の目標とした10年が経過したことを受け、新たに振興計画の策定委員会を立ち上げ、これまでの成果を評価・反省し、今後10年間の地域の行動指針となる振興計画を策定しました。

今回の振興計画策定にあたっては、アンケート調査の集約の結果をふまえ、地域住民の意見を行動指針により反映するために策定委員会のワークショップを重ねた結果、出来るだけ速やかに取り組まなければならないことに重点を置き策定することとしました。

また、振興計画を策定するにあたって、地域の中での問題点には目が行っても、地域の誇りであり、有用性のあるいろいろな地域資源の未活用、また守り引き継いでいかなくてはならない地域の中に生き続けている地域住民の絆や自然環境や伝統文化などについても同時に取り組みを進めて行かなければならない大切な問題点と捉えています。

今後、振興計画策定後の取り組みの在り方についても、随時検討を重ね、安心して、住みやすい豊かな地域づくりに活かすことができることを願っています。

豊岡地区自治運営協議会
豊岡地区地域振興計画策定委員会

地域の現状

豊岡地区は八女市黒木町の西部に位置し、その中央部を国道442号線が東西に走り、地区の南側を矢部川が流れる自然に囲まれた8行政区で形成された地域です。この地域は、名前の通り、地域の北側は緩やかな扇状地性の豊岡の台地（中原台地）があり、土質も果樹栽培に適し、ぶどう（特に巨峰やシャインマスカットなど）、富有柿、梨、キウイなど多種類の果樹栽培が行われ、平地では、稲作の他イチゴ、ナス、トマトなどのハウス栽培が盛んに行われています。

巨峰は、半世紀以前から生産され、確かな品質維持により「黒木巨峰」として全国に広く知られています。しかし、今日では、ぶどうの品種改良と消費者の嗜好の変化などで生産の主力は徐々にシャインマスカットへと変わりつつあります。平地では、福岡県産のいちごのブランド品「あまおう」がこの豊岡の地域でも盛んに栽培され、都市圏への出荷が多く行われています。

中原台地の西側には、灌漑用水として造られた花宗溜池、通称「犬山ダム」があります。国内屈指の溜池で、ブラックバス釣り大会の催しや冬場のワカサギ釣りなど釣り愛好家の憩いの場として親しまれています。

また、矢部川から取水する黒木廻水路をはじめ、多くの水路が地域に張り巡らされ、農業用水路として活用されていますが、幕末期頃から整備されてきたこれらの水路は、矢部川の流れとともに地域を潤し続け、水資源豊かな景観を作り出しています。

豊岡小学校の跡地は、現在八女市スポーツ施設「豊岡グラウンド」として使用され、早朝からグラウンドゴルフの練習や試合が開催されています。休日には大人や青少年の野球の練習や試合などに利用されています。また、豊岡地区の各行政区が住民同士の交流と健康づくりの場として活用しています。

矢部川に沿って形作られたこの豊岡地区には、古来より多くの伝説が今日まで語り継がれています。築地の「生木焚き神事」や田本天満宮に伝わる「現人神伝説」、湯辺田の釜屋神社の八女市有形文化財指定の御神木である「大楠」にまつわる物語など、多くの伝統文化や史跡が守り継がれてきました。

また、この地域からは、陸軍大将の仁田原重行や森鷗外との舞姫論争で有名な文芸批評家の石橋忍月（文芸批評家の山本健吉の父）などをはじめ多くの著名人を輩出しています。

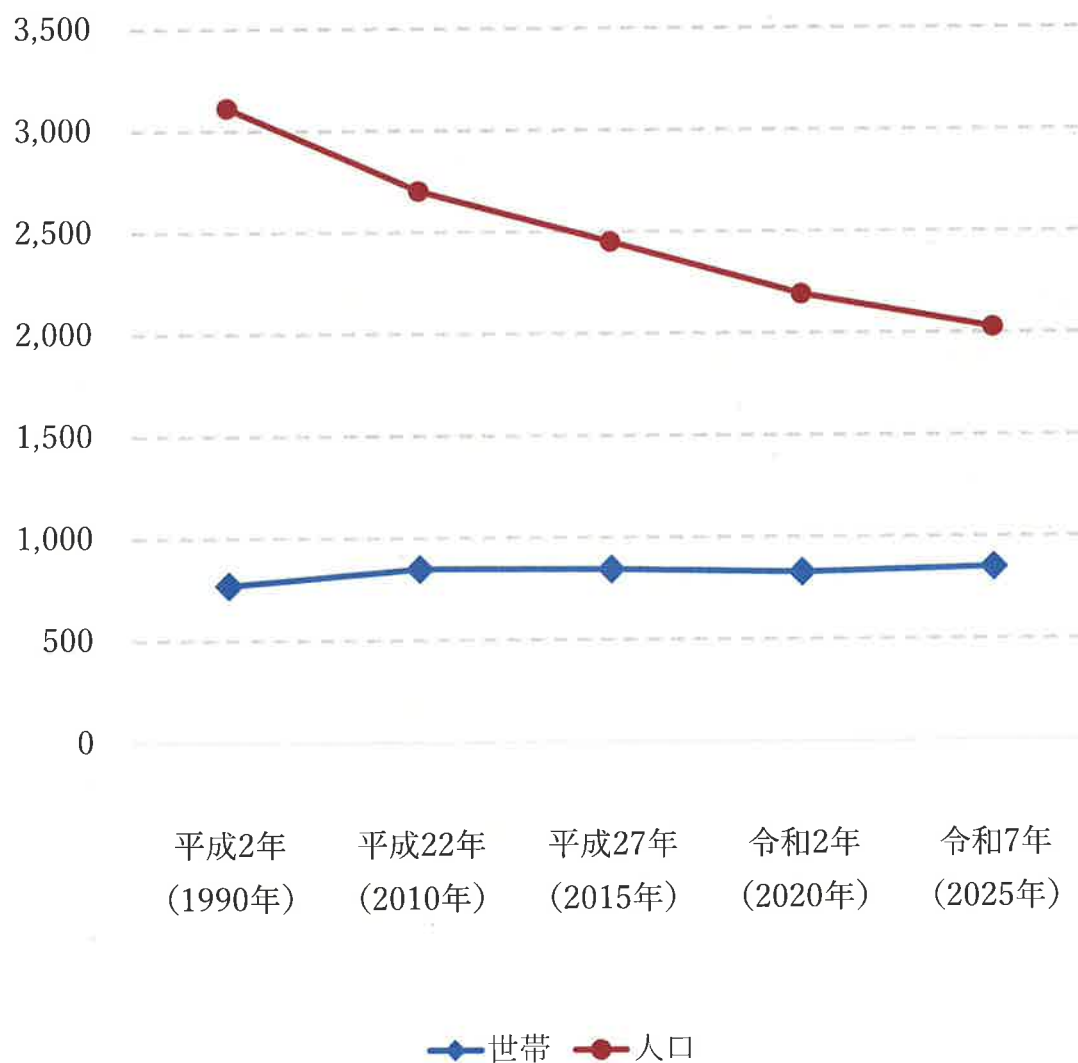
以上のように多くの資源に恵まれた地域の中であって、住民の長年の願いであった上水道の敷設は実現しましたが、国道442号線バイパスの早期整備、豊岡地区の国道沿いの歩道の整備をはじめ、地域にとって早急に改善を図らなければならない多くの課題が山積しています。また、人口減少、少子高齢化が進む現状のなか、現状を受け入れつつ、一つでも多くの課題解決に向かって取り組みを進めていかなければならないと考えています。

豊岡地区の文化財及び史跡等

名称	所在地	説明
木造築地観音像	南本分	有形民俗資料（仏像）市指定
六地藏の塔身	南本分	有形民俗資料（石造物）市指定
御境川筋水刳等図 * 刳（はね）	日向神ダム下～犬山	絵画、紙本墨書市指定
釜屋神社の樟	湯辺田	天然記念物（植物）市指定
ステゴドン臼歯化石	中原	中原炭鉱跡
仁田原大将生誕の地	上北本分	筑後地方唯一の陸軍大将
仁田原大将腹ぬくめの石	上北本分	本分天満宮境内
仁田原大将、松浦中将記念碑	田本	田本公園内
坂本格顕彰記念碑	上北本分	現在の中国無順市の実業協会会長として活躍
石橋忍月生誕の地	湯辺田	文芸評論家 生家は学びの館に復元
石橋忍月記念碑（句碑）	上北本分	豊岡コミュニティセンター駐車場
田本天満宮「現人神」岩	田本	田本天満宮境内
内の城花宗用水隧道	田本	田本公園下

豊岡地区の人口動向

年	世帯	人口	人/世帯
昭和 30 年 (1955 年)	-	3,779	
平成 2 年 (1990 年)	770	3,113	4.04
平成 22 年 (2010 年)	849	2,703	3.18
平成 27 年 (2015 年)	845	2,452	2.90
令和 2 年 (2020 年)	827	2,192	2.65
令和 7 年 (2025 年)	850	2,027	2.38



ビジョン

「ハイタッチ！」頼り頼られにぎやかに
みんなが元気で豊かに暮らす安心安全の豊岡

豊岡地区のビジョンとは

ビジョンとは、地域が目指す理想の未来像を言葉に表したものです。本計画におけるビジョンは、住民アンケートやワークショップで寄せられた多くの意見を基に作成されました。

このビジョンは、豊岡地区の課題や住民の思いを収集し、住民が求める未来を描きながら、「頼り頼られ」「みんなが元気」「豊かに暮らす」「安心安全」といったキーワードを取り入れました。それは単なる理想論ではなく、課題が解決したときの豊岡地区のありたい姿を具体的に思い描いたものです。

「ハイタッチ！」は単なるスローガンではありません。共に手を取り合って「ハイタッチ！」の精神で、地域全体が一体となって未来へ向かうための合言葉であり、住民一人ひとりの想いを表現した大切な理念ともいえます。このビジョンを共有することで、地域住民が日々ともに暮らしの中で支え合い、誰もが安心して笑顔で暮らせる豊かな地域を実現することを目指しています。

このビジョンが、豊岡地区のより良い地域づくり、明るい未来づくりの第一歩となります。

地域振興計画作成の目的

豊岡地区地域振興計画は、地域が抱える課題を明確にし、住民一人ひとりの声を反映した具体的な解決策を示すことで、持続可能な地域社会を築くための指針を提示することを目的としています。住民、地域団体、行政が協力しながら、地域の未来を共に描き、行動に移すための土台となるものです。

本計画の具体的な目的は以下の通りです。

1. 地域の現状と課題の整理と共有

住民アンケートやワークショップを通じて明らかになった現状と課題を整理し、共有することで、現状を客観的に把握する。

2. 課題解決のための方向性の提示

優先度や緊急度の高い課題に対し、具体的かつ実現可能な行動計画を策定し、実施の方向性を明確にする。

3. 協働による行動計画の実行

住民が主体的に課題解決に取り組む環境を整え、地域全体が協力して行動計画を実行する。

この計画は、地域住民の皆様が持続可能な未来を築くための行動指針となります。

地域振興計画作成の方法

本計画は、豊岡地区地域振興計画策定委員会において、次のような過程で作成しました。

1. 住民アンケートの実施

豊岡地区の現状や課題、住民の思いを把握するため、まず地域住民を対象にアンケート調査を実施しました。このアンケートでは、生活環境や地域活動に関する意見、改善してほしいこと、将来への希望など、幅広い質問を設定し、住民一人ひとりの声を集めることで、計画の基盤となる情報を収集することができました。

2. 前期計画の基本方針・活動計画の達成状況確認と整理

豊岡地区地域振興計画策定委員会において、平成27年3月に策定した「豊岡地区地域振興計画書」の活動計画の進捗状況を確認しました。

3. アンケート結果の分析と課題整理

アンケートから得られた多くの意見を分類・分析し、地域が抱える課題を44項目に整理しました。課題を、子育て・教育、若年層・雇用、高齢者支援・交通、防災・安全、地域運営・住民参加、環境整備・地域資源の活用等のカテゴリーごとに分類しました。

4. ワークショップの開催

課題解決の方向性となる計画の策定のために、全3回のワークショップを開催しました。詳細は次の通りです。

第1回ワークショップ：ローカルダイアログ* ワークショップを通じて地域の現状を理解し、ありたい姿を考えました。

* ローカルダイアログは、自分たちが住みたいまち、暮らしたいまちの姿を考え、カードを使って対話しながら、まちづくり戦略を作っていくワークショップです。対話しながらゲームをするように進めることができるので、子どもから大人まで多様な世代がまちづくりに参加できます。



第2回ワークショップ：「この地区でどんなことをやりたいのか」を想像する
ワークショップを実施し、課題解決の実行となるアイデアを想像しまとめました。



第3回ワークショップ：アンケートから抽出した課題を共有し、参加者同士で意見交換を行いました。重要度・緊急度の高いものを優先課題とし、具体的な解決方法（アイデア）を出し合いました。そのうえで、課題が解決した未来の姿を想像し、なりたいまちのビジョンを言語化しました。



5. 振興計画（案）の作成

ワークショップで出された意見と住民アンケートをもとに、地域の現状や課題、解決策を体系的に整理した地域振興計画（案）を作成しました。この案には、地域のビジョンを明確に記載し、住民全員が共感しやすい構成となるよう工夫しました。

6. 地域住民による計画（案）のレビュー

地域振興計画（案）をもとに、再び策定委員の声を聞く場を設けました。案を読み込み、実情と合わない点やさらなる改善点について、意見を収集しました。

7. 行動計画の作成

地域振興計画（案）の内容が固まった後、次のステップとして、具体的な行動計画を策定しました。

8. 計画の完成と実行へ

最終的には、地域住民の意見を反映した地域振興計画を完成させ、この計画を基に具体的な行動を起こし、住民主体の協働によるまちづくりを実現していきます。

43 個の課題と 12 個の優先課題と行動計画

策定委員会では、住民アンケートをもとに地域が抱える課題を「43 個の課題」としてまとめました。その後、「43 個の課題」を 6 つのカテゴリーに整理し、地域の現状を共有しました。アンケートでは住民一人ひとりの意見を反映させ、それをもとにワークショップを通じて課題の重要度（解決すると大きな効果が得られるもの）や緊急度（すぐに取り組むべきもの）を考慮し、優先的に解決すべき「12 個の優先課題」に絞り込みました。

次に、ワークショップでの議論をもとに、「12 個の優先課題」に対する解決策として、例えば、こんなことをやってみたらどうだろう？という「アイデア」を出し合い、そのアイデアを実行したら、地域がどのように変わるのかという未来像「するとどうなる？」を考え、まとめました。

さらに、「12 個の優先課題」については、行動計画ワークシートを活用し、具体的な「行動計画」を策定しました。各課題に対して、「何を」「いつまでに」「誰と」実施するのかを明確にし、実行可能で効果的な形で進めていきます。

本計画は、地域が目指す理想の未来を描くと同時に、住民一人ひとりが主体的に動き出すための指針となるものです。今後、住民の力を活かし、課題解決に向けて協力し合いながら、笑顔と安心感あふれる地域をつくり上げていきましょう。

以下は、これらの「43 個の課題」です。「12 個の優先課題」は「★太字」で示しています。

43 個の課題

カテゴリー (6 個)	課題 (43 個)	具体的な意見 (アンケートで寄せられた声)
子育て・教育	★地域で子どもを育てられる環境	・子どもを地域で育てられる環境ができればいいと感じます。小学生は土曜日や放課後は学童に預けられ、地域では遊べません。昔は学校から帰ったら、友達と地域の中で遊べたのに、今は子供だけで遊んでいると危ない、親がきちんと見てくださいますと言われます。難しい問題だと思いますが、公民館などで寺子屋みたいな場所ができるといいと思います。 ・定年退職後など時間に余裕ができた方々とともに地域の子どもたちを支える環境が整うと、もっと子育てしやすい環境になると思います。と同時に高齢者支援、生きがい対策にもつながるのではないのでしょうか。 ・子供を中心とした活動を増やす。
	★子育て支援の場の不足	・公民館でいいので、そろばん等の習い事や子どもが勉強するスペースをつくって欲しい ・八女を中心では、子どもたちに昼食をつくって食べさせたり（土曜か日曜 無料か低額で）という取組があるそうです。職に就いている親にとっては助かるサービスだと思っています。異年齢間の交流の場にもなると思います。近くでも公民館等でこのようなサービスがあったらうれしいです。
	★子どもの遊び場の不足	・子どもたちが遊べるまともな公園がない ・公園がない
若年層・雇用	★若年層向けの雇用機会の創出	・若い人が住みやすい豊岡地区。企業誘致と 20 代～40 代 ・若い世代が住める環境づくり

		・若い人が働く場所がないため、都会へ都会へと出ていく。あと10年もすれば残っている若い人は数名、隣組も8軒あるけど若い人がいる家庭は1軒だけ。早くこれを止めないと市町村はどうなることでしょうか。豊岡・黒木町に若い人が働ける会社・工業・町の活性化を進めてほしい。 ・小学校の跡地などに情報インフラを整備し、物流に依存しない企業のオフィスとして活用できるように、企業誘致を進められないだろうか。
	地域農業の活性化と支援	・高齢化で後継者のいない農家が増える中、農業経験を活かして野菜を栽培し、余剰分を直売所で販売する仕組みを提案。交代で販売を担当し、高齢者が閉じこもらない環境づくりを目指したい。
	地元産品の活用	・地元の野菜や果物を使った商品の開発。
高齢者支援・交通	★交通機関の運行の少なさ	・免許証を返納した後の交通の便が悪い。せめて乗り合いバスが八女まで行くようにして頂かないと病院へ行くのも、買い物も不便である。
	★高齢者の交通手段の確保、公共交通機関	・今のところ運転するのでよいが、2, 3年後は買い物、病院がよいなどが不便になるのではと不安 ・今は自分で運転できますが、車を運転できなくなったとき心配する。タクシーをふやしていただいて、タクシーがあれば安心する。 ・タクシーが利用できない（断られて）困ったことがある。 ・高齢でも免許返納ができない。土日祝日もふるとタクシーを営業して頂きたい。 ・公共交通の便をよくすること、久留米までのバスの直接運行

	公共交通機関の乗車料	・公共交通機関（バス）の運賃が高いのでもう少し安くなればいい。
	高齢者交流スペースの不足	・近所の高齢者が気軽にお茶して、話ができるお店が欲しい。
	高齢者施設の不足	・グループホームをもっと増やして欲しい。近くに老人施設を建てて欲しい。
	介護サービスの人手不足	・訪問介護サービスの人手が不足していて困る ・高齢者宅への買い物支援。
防災・安全	★避難時の避難場所、防災計画の周知	・水害時の避難場所が川沿いの公民館では不安。高台の安全な避難場所への改善を早急に進めてほしい。 ・避難場所がどこにあるのか普段から知っておきたい。
	★街の暗さと街灯、地域防犯	・街灯が無い。夜が危なく車の通りが多い。 ・薄暗いところに灯りをともす。 ・自宅周辺でいたづらをされることが多い。ストーカー行為に近い態度をとられることが度々ある。 ・犬山のバス停までの道が街灯ゼロで竹やぶ、空き家のある暗い道で、とても娘を一人で歩かせられず、わずかな距離ですが毎日夜はお迎えをしている。バス停まで以外もほぼ街灯が無く夜が怖い。
	★道路沿いの樹木の管理	・道路沿いの樹木が管理されておらず、道が狭く危険。カーブミラーも不足し、事故の危険性が高い。行政とも連携し、対応を推進したい。

	道路・インフラの老朽化	・町道がガタガタで、重いゴミ出し・買い物などで台車が押せない、また、歩きにくい。修繕するにはどうしたらよいか分からない。 ・大雨の時に排水が心配。 ・道路などの整備が改善されていない箇所が多数あるので、早急に対策をしてほしいです。 ・インフラ整備ができていない。早く整備を。
	歩道の整備	・国道 442 号、歩道もなく道幅狭く歩くにも車の運転にも危ない。是非どうにかしてほしい。 ・442号バイパス工事中ですが、歩道はもちろん、自転車、電動四輪車（高齢者用）の車線を併設してほしい。
	安全な避難経路の確保	・避難場所の設置が進んでいるが、実際に利用できるか不安。地域に安全な避難経路を確保してほしい。
	災害への備え	・自然災害が多くなっているので、災害に強い安心な町にしてもらいたい。特に矢部川、大雨での被害が心配している。
地域運営・住民参加	★多様な意見収集の仕組み不足	・女性の方々にも、区長会をはじめ各種団体の役員として活躍できる豊岡地区になるような工夫が欲しいです。 ・老人の力、知恵を生かす。高齢者が元気になるような何か。 ・未成年の視点でアンケート項目を作成してみてはどうか。 ・豊岡にも技能実習生などで海外から来ている方がいると聞いています。交流の機会を設けるのはどうか。 ・計画の見直しが 10 年とは長すぎると思います。 ・元気な女性の方を集めたら何かできるような気がします

	コミュニティイベントの復活	・皆が参加できる行事をしてほしい。コロナでも広場でする行事もなかった。 ・コロナ以後、中止になっていた行事、祭り等が復活せず終了しているとも聞きます。地域住民が顔を合わせられる機会を大切にすることは、地域の連帯や交流を円滑にし、住み良い地区になると思います。
	自治会のありかた	・自治会への強制的な勧誘や高額な会費に不満がある。新しく住み始めた人には住み心地が悪く、婦人会や寺の役員の押し付けも困る。 ・行政区の統合についてもっと積極的に推進してもよいかと思います。 ・豊岡地区自治運営協議会は良い活動に取り組んでいますが、そのことをあまり知らない住民も多いようです。さまざまな方法で、もっと周知を進めてほしいと思います。
	住民交流の場	・地域の人が集まり交流できる施設があると良いと思う。 ・豊岡コミュニティセンターを気軽、簡単に使えるようにしてほしい。きれいにしてほしい。

	地域コミュニティのつながり	・地域全体の高齢化が進む中、活性化は難しいが、ご近所付き合いを大切にし、現状を負担なく維持することが重要だと感じる。 ・みんなが挨拶してくれる。 ・最近、隣組の配り物などを渡す際、玄関が開いている時でも「回覧です」と声をかけてもらえず、ポストに入れられることが増えました。一人暮らしの場合、体が思うように動かない時や、誰かに頼みたい時もあるので、少し残念に感じています。 ・一人になり寂しいのではなく話す相手がいないので物足りない。近所の方が声をかけてくださり野菜などを頂くのでありがたい。 ・自分の町、街は自分で守るがベースだと思います。まずはこういった人材を多く育てたい。 ・世代、性別に関係なく地域のリーダーを育成し、住民が相互に助けあえる地域をつくる。
	民生委員の活動	・民生委員の活動が十分に共有されていないように感じる。
	文化活動の担い手不足	・文化活動に若い方が参加して欲しい。高齢者ばかりで後が続かないところが出てきている。
環境整備・地域資源の活用	★野良猫・害獣の問題	・近隣の方が野良猫に餌を与え続けた結果、庭や畑に糞尿被害が拡大。忌避剤の購入などで出費がかさみ困っている。行政と連携し、何らかの対応をお願いしたい。 ・イノシシなど害獣駆除をしてほしい。
	★農産物直売所等の不足	・ぶどうやいちご・野菜等の農産物が多く栽培されています。豊岡地区の中央に国道が通っているので、国道沿いに農産物の即売所を開設して頂きたい。
	ゴミ捨て場等の環境	・ゴミ捨て場のカラス被害対策が不十分で不満。網の使い方にも改善が必要。

ゴミ問題と環境美化	・山道などに空き缶のポイ捨てが多いから山道の缶拾いしたら良いと思う。（年間１～２回程度） ・水路や川へのごみの投棄もあり、とても残念で迷惑に感じます。
河川清掃と緑地の維持	・河川清掃、道路愛護など必ず参加していますが、高齢化が徐々に進んでいると感じます。５年後１０年後等の予測をして対策を早めに考えていくことが必要だと思います。
環境への配慮とリサイクル活動	・地域のリサイクル活動が活発になると、住みやすい環境になると思います。
観光資源の活用	・湯辺田西区から見える矢部川沿いの景色（井堰、丸山公園、釜屋橋、釜屋神社、大楠、南田形の神社）を活用する方法を検討したい。
空き家の増加と活用、移住定住対策	・空き家、空き店舗を積極的に賃貸に出せば、人口も増え、活気が出るのでは。 ・空き家対策と移住定住対策 空き家や休耕地の活用。定年者などの家庭菜園用の土地のシェアなどすればいいのに。 ・空き家を積極的に活用し、移住促進につなげてほしい。
公園等の施設整備	・公園や散歩道の整備。また定期的な除草作業が必要。 ・旧豊岡小学校跡地グラウンドに、運動施設やイベント会場など建設し、運動大会を実施したり、名産品を販売する。
地域の医療体制	・近所で病院がないと不安になる。通いやすい医療体制を作ってほしい。 ・病院での電子決済が出来ない。デジタル化が進んでいない。

耕作放棄地の活用	・利用されていない農地が有る。都市住民へ貸し出し活用してもらおうと同時に地区外との交流を図る。 ・耕作放棄地の田んぼや、山を活用して人を呼べる対策を考えて欲しい。（例）アドベンチャーや遊べる公園
地域外との交流	・外部から農業体験等募集し、イベントをやる。 ・他地域と一緒に課題解決に取り組む。
地域の商業施設の不足	・豊岡地区には、スーパーがないので、これから年齢を重ねていく上で買い物がとても不便である。何か考えて欲しい。 ・自分含め家族が高齢者になってきて、将来運転ができなくなったときに買い物に行くのが難しくなる。近くに商業施設があれば良い。 ・豊岡地区には店がない
静かな環境の維持	・静かである。田舎暮らし、古民家暮らしを楽しめる。周りが比較的離れているので、近所を気にする必要がない。
地域の魅力の発信	・もともと何もない地域だと思っていたけど、近所に GOOD SEE YOU! というカレー屋さんできて、この地域が大好きになりました。まちづくりに必要なものは産業そして発信力がとても大事だと思います。
地区の歴史を生かした取り組み	・豊岡地区の歴史（人、物、場所）について歴史書編纂やその勉強会などをやりたい。 ・歴史がある南北朝、南朝歴史を大事にしたい。
農業の活性化	・外部から農業体験などを募集して交流会などする。

12 個の優先課題と行動計画

優先課題 (12 個)	行動計画		
	何を	いつまでに	誰と
★地域で子どもを育てられる環境 ★子育て支援の場の不足 ★子どもの遊び場の不足	令和 7 年度の「ウォークラリー」において、子どもたちが楽しめるイベントをたくさん追加する。	令和 7 年 12 月までに基本計画を策定する。	公民館長を中心とした実行メンバー まちづくり団体「あとおし」からの有志
	天満宮の境内裏のスペースを広場にしてい、子どもが遊べる場所、地域の人が集まれる場所にする。	令和 7 年度中	管理の問題は老人会、ものづくりができる人、地域の人、草刈りの経験者、草刈りツーリズム、大工
★若年層向けの雇用機会の創出	企業・大学の誘致	令和 7 年 4 月。移動市長室の時に提案する。	市、議員等
★交通機関の運行の少なさ	ふる里タクシーを便利にする	すぐに	市に要望する
★高齢者の交通手段の確保、歩道の整備、公共交通機関	ライドシェア（民間） （法規制の問題がある）	地域でライドシェアの仕組みを構築する	市と連携する
★避難時の避難場所、防災計画の周知	自治運営協議会の中に防災部会をつくる	次年度から定期会議を開催する。 自治運営協議会総会、区長会議、公民館長会議	区長会、公民館長会

	行事と組み合わせて避難訓練を行う	グラウンドゴルフ大会などの時	参加者、区長、公民館長、消防団
	コミセン等に防災マップの拡大図を掲示しておく	随時 グラウンドゴルフ大会などのイベント時	区長会、公民館長会
★街の暗さと街灯、地域防犯	防犯カメラを設置する	行政区ごとの状況から優先順位を決めて市から補助を使って防犯カメラ設置	区長、市
★道路沿いの樹木の管理	道路愛護活動などの時伐採	各行政区道路愛護日	地域住民
	市への伐採依頼	随時	市
★多様な意見収集の仕組み不足	ウォークラリーなどのイベントと連携し多様な意見を収集する仕組みを実施する	次のウォークラリーなどのイベント	ウォークラリーなどイベントの実行委員
★野良猫・害獣の問題	公民館にポスター等を掲示し、啓発活動を行う。回覧板等で回す。	できるだけ早期に	自治運営協議会、市
★農産物直売所等の不足	今ある「ヤギ小屋」を活用し、農産物の無人直売所を作る。エサやり体験など、地域の人たちの楽しみを増やす。	数年以内にヤギ小屋を改修。直売所（無人）を整備し地域の遊び場にする。	ヤギ小屋の所有者 土地の地主 建設会社 大工、リノベーション会社 農産物販売者

おわりに

本計画は、豊岡地区が抱える多岐にわたる課題を解決し、次世代に誇れる地域づくりを目指して策定されました。住民アンケートやワークショップを通じて住民の声を丁寧に拾い上げ、それを基に具体的な解決策を盛り込んでいます。この計画は、「ハイタッチ！」を合言葉に、地域住民一人ひとりが主体的に関与し、共に未来を築く取り組みです。

計画の成功には、地域住民同士の協力や助け合い、さらに行政や関係団体との連携が欠かせません。また、住民が主体的に行動し、地域の課題を自分たちで解決しようとする意識を持つことが重要です。さらに、毎年計画見直しを通じて新たな課題や住民の意見を反映し、計画を柔軟に進化させることで、より実効性のある取り組みを進めていきます。

地域が持つ魅力を再発見し、それを次世代に引き継ぐことは、私たちの使命でもあります。住民全員が一体となり、「ハイタッチ！」の精神で地域課題に向き合うことで、笑顔と安心感にあふれた魅力的な地域づくりが実現すると信じています。この計画が、地域住民の活力を引き出し、より良い未来を築くための第一歩となることを願っています。

皆で手を取り合い、豊岡地区の未来を共に創りましょう。

豊岡地区地域振興計画策定委員会 委員名簿

役職名	選出区分	氏名	行政区
委員長	自治運営協議会会長	坂田 寛喜	本分中央
委員	区長	藤田 公生	上北本分
委員	区長	立野 信之	下本分
委員	区長	加藤 聡	本分中央
委員	区長	倉員 武夫	南本分
委員	区長	信国 俊彦	中原
委員	区長	溝田 憲司	犬山
委員	区長	野中 美津則	田本
委員	区長	大淵 博幸	湯辺田
委員	自治公民館長	樋口 一久	上北本分
委員	自治公民館長	松尾 晴夫	下本分
委員	自治公民館長	吉原 敬三	本分中央
委員	自治公民館長	平島 義人	南本分
委員	自治公民館長	西尾 久人	中原
委員	自治公民館長	小川 剛	犬山
委員	自治公民館長	井手 洋一郎	田本
委員	自治公民館長	茅島 亨博	湯辺田
委員	老人クラブ代表	加藤 秋男	下本分
委員	民生児童委員代表	加藤 恵子	本分中央
委員	消防団分団長	内藤 牧男	田本
委員	子ども会会長	加藤 龍	本分中央
委員	青少年育成市民の会支部長	安達 博之	湯辺田
委員	交通安全協会支部長	松尾 康則	下本分
委員	女性の会会長	梅野 美穂子	上北本分
委員	黒木西小 PTA 理事	下川 由香里	湯辺田
委員	自治運営協議会前事務局長	梅野 昭博	上北本分
事務局	自治運営協議会事務局長	茅島 辰博	湯辺田

製作支援・ワークショップ企画

サポーター	まちづくり団体「あとおし」
-------	---------------

資料編

豊岡地区地域振興計画更新に向けた アンケート調査 (令和6年5・6月)

※アンケート実施要領・集約・分析方法

※アンケート結果表

※アンケート入力・集約担当者

※アンケート調査表様式

1. アンケート実施要領

- ①配布方法 各行政区長（班長）を通じて、各世帯に配布
- ②対象者 世帯に1枚配布、回答者は世帯毎の任意
- ③回答方法
ア 紙での回答
イ スマホ・パソコンからの回答
(市提供アンケート集計システム LOGOFORM) を併用
- ④回収方法 班長・各行政区長に、期限を定めて回収依頼
- ⑤配布時期 5月28日（区長会時に配布依頼）
- ⑥回収・回答期限 6月10日

2. アンケート集約

- ①紙での回答者 ⇒ 行政区毎に担当者によりデータ入力
- ②LOGOFORMからの回答 ⇒ 市よりデータ提供
(EXCELの統一様式を各行政区担当者及び市に配布)



事務局において地区全体を集約

3. 分析方法

- ①質問ごとに、回答数・選択率を表示
- ②選択率について
ア 全体・性別・年齢層ごとに回答者数のばらつきがあること、複数回答の質問もあることから、全体・性別・年齢層ごとの回答者数を分母、選択回答数を分子として算出
イ Q3・Q4は、それぞれQ2での「住み良い・やや住み良い」・「住みにくい・やや住みにくい」の回答者数を分母として算出
ウ Q8・Q9は、「紙での回答者数」を分母として算出（下記※イ）
エ 選択率の上位3位（同率を含む）までを色分けして表示

1位  2位  3位 

- ③「その他」、「自由記述」について

各質問における「その他」及びQ14・Q15の「自由記述」については、質問ごとに記載、一部類似した意見・記述については、事務局においてまとめて記載したものがある

※LOGOFORMにおける不具合と分析上の対応

- ア 各質問における「その他」枠への入力ができなかった
⇒ Q14・Q15の「自由記述」枠で回答・入力されているとおぼしき意見があり、事務局において各関連質問に振り分けて記載したものがある
- イ Q8・Q9については、質問自体への回答・入力ができなかった
⇒ 上記「3. 分析方法」の②ウにより選択率算出において配慮

行政区

	配布数	紙回答	スマホ等	計	回収率(%)
上 北 本 分	187	145	21	166	88.8
下 本 分	75	58	9	67	89.3
本 分 中 央	56	37	13	50	89.3
南 本 分	125	88	13	101	80.8
中 原	64	57	0	57	89.1
犬 山	32	19	6	25	78.1
田 本	98	73	9	82	83.7
湯 辺 田	67	55	3	58	86.6
計	704	532	74	606	86.1

性別

	紙回答	スマホ等	計	割合(%)
男 性	279	39	318	52.5
女 性	215	28	243	40.1
回 答 し な い	22	6	28	4.6
不 明 ・ 未 記 入	16	1	17	2.8
計	532	74	606	100.0

年齢層別

	紙回答	スマホ等	計	割合(%)
1 0 歳 代	0	0	0	0.0
2 0 歳 代	3	0	3	0.5
3 0 歳 代	17	10	27	4.5
4 0 歳 代	38	9	47	7.8
5 0 歳 代	80	16	96	15.8
6 0 歳 代	141	22	163	26.9
7 0 歳 代	180	16	196	32.3
8 0 歳 以 上	71	1	72	11.9
不 明 ・ 未 記 入	2	0	2	0.3
計	532	74	606	100.0

家族構成

	紙回答	スマホ等	回答数	割合(%)
一人暮らし(単身世帯)	99	6	105	17.3
夫 婦 二 人 暮 ら し	151	24	175	28.9
親 子 世 帯 (二 世 代 同 居)	165	32	197	32.5
親と子と孫(三世代同居)	66	8	74	12.2
そ の 他	39	4	43	7.1
不 明 ・ 未 記 入	12	0	12	2.0
計	532	74	606	100.0

Q1 住まいの状況についてお尋ねします（回答は1つ）

		全体	男性	女性	回答しない	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80以上
生まれて以来ずっと豊岡地区に住んでいる	回答数	217	160	39	11	1	4	18	43	55	69	26
	選択率(%)	36.5	50.3	16.0	39.3	33.3	14.8	38.3	44.8	33.7	35.2	36.1
結婚を機に豊岡地区に来た	回答数	146	28	111	4	0	6	12	17	37	52	22
	選択率(%)	24.6	8.8	45.7	14.3	0.0	22.2	25.5	17.7	22.7	26.5	30.6
地区外から引っ越してきた	回答数	135	68	55	7	1	12	11	14	38	48	11
	選択率(%)	22.7	21.4	22.6	25.0	33.3	44.4	23.4	14.6	23.3	24.5	15.3
元々豊岡地区出身で、地区外に住んでいたが戻ってきた	回答数	102	61	35	5	1	4	5	21	32	26	13
	選択率(%)	17.2	19.2	14.4	17.9	33.3	14.8	10.6	21.9	19.6	13.3	18.1

Q2 あなたは豊岡地区を住み良いと思いますか（回答は1つ）

		全体	男性	女性	回答しない	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80以上
住み良い	回答数	220	122	86	6	2	7	20	31	61	66	33
	選択率(%)	37.0	38.4	35.4	21.4	66.7	25.9	42.6	32.3	37.4	33.7	45.8
どちらかと言えば住み良い	回答数	211	104	94	8	0	8	9	35	64	76	17
	選択率(%)	35.5	32.7	38.7	28.6	0.0	29.6	19.1	36.5	39.3	38.8	23.6
どちらともいえない	回答数	125	65	48	10	1	6	12	25	28	40	13
	選択率(%)	21.0	20.4	19.8	35.7	33.3	22.2	25.5	26.0	17.2	20.4	18.1
どちらかと言えば住みにくい	回答数	28	19	5	0	0	4	2	3	5	7	7
	選択率(%)	4.7	6.0	2.1	0.0	0.0	14.8	4.3	3.1	3.1	3.6	9.7
住みにくい	回答数	14	5	6	3	0	2	3	0	3	5	1
	選択率(%)	2.4	1.6	2.5	10.7	0.0	7.4	6.4	0.0	1.8	2.6	1.4

Q3 Q2で「1 住み良い」「2 どちらかと言えば住み良い」と回答した方にその理由をお聞きます（回答は3つまで）

80以上			全体	男性	女性	回答しない	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80以上
26	住みなれて愛着がある	回答数	203	130	62	7	1	2	12	36	60	67	25
36.1		選択率(%)	34.2	23.9	13.8	23.3	25.0	6.1	17.1	24.3	19.2	19.8	18.4
22	自然環境に恵まれている	回答数	217	118	89	5	0	7	12	32	63	71	31
		選択率(%)	20.7	21.7	19.8	16.7	0.0	21.2	17.1	21.6	20.2	20.9	22.8
30.6	公害や自然災害が少ない	回答数	209	110	95	1	0	5	15	26	63	76	24
		選択率(%)	20.0	20.3	21.2	3.3	0.0	15.2	21.4	17.6	20.2	22.4	17.6
11	買い物など日常生活が便利	回答数	117	52	62	2	0	5	8	18	40	37	9
15.3		選択率(%)	11.2	9.6	13.8	6.7	0.0	15.2	11.4	12.2	12.8	10.9	6.6
13	近所付き合いがしやすい	回答数	111	50	51	4	1	3	6	9	30	40	22
		選択率(%)	10.6	9.2	11.4	13.3	25.0	9.1	8.6	6.1	9.6	11.8	16.2
18.1	道路が整っている	回答数	83	33	43	4	2	4	6	14	30	17	9
		選択率(%)	7.9	6.1	9.6	13.3	50.0	12.1	8.6	9.5	9.6	5.0	6.6
	通勤、通学などの交通の便が良い	回答数	36	11	19	4	0	3	5	5	9	9	3
		選択率(%)	3.4	2.0	4.2	13.3	0.0	9.1	7.1	3.4	2.9	2.7	2.2
80以上	防犯や防災の面で安心	回答数	27	16	10	1	0	1	2	4	11	3	6
33		選択率(%)	2.6	2.9	2.2	3.3	0.0	3.0	2.9	2.7	3.5	0.9	4.4
45.8	地域行事等に参加しやすく楽しい	回答数	22	11	11	0	0	1	0	2	3	12	4
17		選択率(%)	2.1	2.0	2.4	0.0	0.0	3.0	0.0	1.4	1.0	3.5	2.9
23.6	福祉などの生活支援サービスに満足だから	回答数	7	2	4	1	0	0	0	0	0	4	3
13		選択率(%)	0.7	0.4	0.9	3.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.2	2.2
18.1	子育て環境が充実している	回答数	6	3	2	1	0	1	3	0	1	1	0
7		選択率(%)	0.6	0.6	0.4	3.3	0.0	3.0	4.3	0.0	0.3	0.3	0.0
9.7	よい働き場所がある	回答数	4	4	0	0	0	1	0	2	1	0	0
1		選択率(%)	0.4	0.7	0.0	0.0	0.0	3.0	0.0	1.4	0.3	0.0	0.0
1.4	学習やスポーツ活動の機会が充実している	回答数	3	2	1	0	0	0	1	0	1	1	0
		選択率(%)	0.3	0.4	0.2	0.0	0.0	0.0	1.4	0.0	0.3	0.3	0.0
	教育環境が充実している	回答数	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0
		選択率(%)	0.1	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	0.0

Q3「住み良い」理由 《その他》

- 静かである。田舎暮らし、古民家暮らしを楽しめる。周りが比較的離れているので、近所を気にする必要がない。（60代・男性）
- 一人になり寂しいのではなく話す相手がいないので物足りない。近所の方が声をかけてくださり野菜などを頂くのでありがたい。（70代・女性）
- みんなが挨拶してくれる（80代・女性）
- 大雨や山崩れなどに心配しなくてよい。（70代・女性）

Q4 Q2で「4 どちらかと言えば住みにくい」「5 住みにくい」と回答した方にその理由をお聞きます（回答は3つまで）

		全体	男性	女性	回答しない	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80以上
住んでいても愛着がわかない	回答数	9	3	3	2	0	0	1	1	2	1	4
	選択率(%)	7.2	4.5	7.5	20.0	0.0	0.0	8.3	10.0	7.7	2.3	16.7
自然環境が失われている	回答数	3	2	1	0	0	0	1	0	1	1	0
	選択率(%)	2.4	3.0	2.5	0.0	0.0	0.0	8.3	0.0	3.8	2.3	0.0
公害や自然災害が多い	回答数	3	1	2	0	0	0	0	1	1	0	1
	選択率(%)	2.4	1.5	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0	3.8	0.0	4.2
買い物など日常生活が不便	回答数	27	12	9	4	0	3	2	1	3	14	4
	選択率(%)	21.6	17.9	22.5	40.0	0.0	27.3	16.7	10.0	11.5	32.6	16.7
近所付き合いがしにくい	回答数	15	10	2	1	0	0	1	0	3	3	8
	選択率(%)	12.0	14.9	5.0	10.0	0.0	0.0	8.3	0.0	11.5	7.0	33.3
道路が整ってない	回答数	15	9	3	1	0	2	1	2	3	6	1
	選択率(%)	12.0	13.4	7.5	10.0	0.0	18.2	8.3	20.0	11.5	14.0	4.2
通勤、通学などの交通の便が悪い	回答数	13	8	5	0	0	1	2	2	2	6	0
	選択率(%)	10.4	11.9	12.5	0.0	0.0	9.1	16.7	20.0	7.7	14.0	0.0
防犯や防災の面で不安	回答数	5	2	3	0	0	1	1	2	0	1	0
	選択率(%)	4.0	3.0	7.5	0.0	0.0	9.1	8.3	20.0	0.0	2.3	0.0
地域行事等への参加がわずらしい	回答数	13	7	3	2	0	1	1	0	4	3	4
	選択率(%)	10.4	10.4	7.5	20.0	0.0	9.1	8.3	0.0	15.4	7.0	16.7
福祉などの生活支援サービスに不満だから	回答数	3	0	3	0	0	0	0	0	1	1	1
	選択率(%)	2.4	0.0	7.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.8	2.3	4.2
子育て環境が不十分	回答数	2	1	1	0	0	1	0	0	0	1	0
	選択率(%)	1.6	1.5	2.5	0.0	0.0	9.1	0.0	0.0	0.0	2.3	0.0
よい働き場所が少ない	回答数	13	10	3	0	0	1	1	1	3	6	1
	選択率(%)	10.4	14.9	7.5	0.0	0.0	9.1	8.3	10.0	11.5	14.0	4.2
学習やスポーツ活動の機会が不十分	回答数	2	1	1	0	0	1	0	0	1	0	0
	選択率(%)	1.6	1.5	2.5	0.0	0.0	9.1	0.0	0.0	3.8	0.0	0.0
教育環境が不十分	回答数	2	1	1	0	0	0	0	0	2	0	0
	選択率(%)	1.6	1.5	2.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.7	0.0	0.0

Q4「住みにくい」理由 《その他》

- 若い人の住みよい職場がほしい。人口減（80代・男性）
- 道路沿いの樹木などが道路に多い道が狭くなり地権者の管理がなっていない。カーブミラーも少なく国道に出る際ミラーに樹木があり何度も事故にあいそうになった。そのため地区の道路愛護でわざわざ人の土地の草木まで手入れすることもある。行政が指導することであると思う（50代・男性）
- 今のところ運転できるが、2、3年後は買い物、通院などが不便になるのではと不安（70代・女性）

の理

- 今は自分で運転できますが、車を運転できなくなったとき心配する。タクシーをふやしていただいて、タクシーがあれば安心する。(70代)
- 年齢をとって買い物もできない年齢になるのでバスなどの利用が出来る様願います。(70代・女性)
- 自宅周辺でいたずらをされることが多い。ストーカー行為に近い態度をとられることが度々ある。(70代・女性)

Q5 豊岡地区は以前(10年くらい前)と比べて住み良いまちになりましたか(回答は1つ)

		全体	男性	女性	回答しない	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80以上
かなり住み良くなった	回答数	45	16	26	0	1	2	4	5	11	15	7
	選択率(%)	7.6	5.0	10.7	0.0	33.3	7.4	8.5	5.2	6.7	7.7	9.7
やや住み良くなった	回答数	87	44	39	2	1	6	4	17	23	27	7
	選択率(%)	14.6	13.8	16.0	7.1	33.3	22.2	8.5	17.7	14.1	13.8	9.7
変わらない	回答数	306	167	118	14	1	4	23	56	92	95	35
	選択率(%)	51.5	52.5	48.6	50.0	33.3	14.8	48.9	58.3	56.4	48.5	48.6
やや住みにくくなった	回答数	72	45	25	2	0	2	5	11	17	28	9
	選択率(%)	12.1	14.2	10.3	7.1	0.0	7.4	10.6	11.5	10.4	14.3	12.5
かなり住みにくくなった	回答数	9	3	3	1	0	0	0	2	2	3	2
	選択率(%)	1.5	0.9	1.2	3.6	0.0	0.0	0.0	2.1	1.2	1.5	2.8
わからない	回答数	48	21	21	5	0	11	10	3	12	9	3
	選択率(%)	8.1	6.6	8.6	17.9	0.0	40.7	21.3	3.1	7.4	4.6	4.2

Q6 あなたは今お住いのところに住み続けたいですか(回答は1つ)

		全体	男性	女性	回答しない	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80以上
これからもずっと住み続けたい	回答数	428	240	165	11	2	11	31	65	125	140	53
	選択率(%)	72.1	75.5	67.9	39.3	66.7	40.7	66.0	67.7	76.7	71.4	73.6
市外に移るかもしれない	回答数	58	28	23	7	1	5	4	11	14	21	2
	選択率(%)	9.8	8.8	9.5	25.0	33.3	18.5	8.5	11.5	8.6	10.7	2.8
いずれは市外に移りたい	回答数	29	9	19	1	0	5	4	5	7	5	3
	選択率(%)	4.9	2.8	7.8	3.6	0.0	18.5	8.5	5.2	4.3	2.6	4.2
市内の他の場所に移りたい	回答数	29	16	10	1	0	2	3	7	6	7	4
	選択率(%)	4.9	5.0	4.1	3.6	0.0	7.4	6.4	7.3	3.7	3.6	5.6
すぐにでも他に移りたい	回答数	10	5	3	2	0	1	3	1	3	1	1
	選択率(%)	1.7	1.6	1.2	7.1	0.0	3.7	6.4	1.0	1.8	0.5	1.4

なく国
わざ人

女性)

Q7 豊岡地区で生活を維持するうえで、不便や不安を感じることは何ですか（回答は5つまで）

		全体	男性	女性	回答しない	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80以上
人口が減少し、地域がさびれてきている	回答数	209	120	78	10	2	3	13	33	65	68	25
	選択率(%)	35.2	37.7	32.1	35.7	66.7	11.1	27.7	34.4	39.9	34.7	34.7
日常の買い物が不便	回答数	158	84	56	14	0	5	10	24	32	53	33
	選択率(%)	26.6	26.4	23.0	50.0	0.0	18.5	21.3	25.0	19.6	27.0	45.8
病院への通院が不便	回答数	136	65	58	10	1	2	7	26	24	49	25
	選択率(%)	22.9	20.4	23.9	35.7	33.3	7.4	14.9	27.1	14.7	25.0	34.7
空き家の増加により住宅が荒れている	回答数	116	60	51	3	0	2	4	18	36	43	13
	選択率(%)	19.5	18.9	21.0	10.7	0.0	7.4	8.5	18.8	22.1	21.9	18.1
小さい子供の遊び場がない	回答数	98	50	43	5	1	5	9	21	27	29	6
	選択率(%)	16.5	15.7	17.7	17.9	33.3	18.5	19.1	21.9	16.6	14.8	8.3
通勤圏内に働く場所がない	回答数	93	56	35	2	0	3	10	16	22	28	13
	選択率(%)	15.7	17.6	14.4	7.1	0.0	11.1	21.3	16.7	13.5	14.3	18.1
近所付き合いがうすれてきている	回答数	74	45	24	4	0	0	2	6	18	36	12
	選択率(%)	12.5	14.2	9.9	14.3	0.0	0.0	4.3	6.3	11.0	18.4	16.7
後継者がおらず農業・商業等が続けられない	回答数	73	42	28	0	0	0	4	15	17	26	11
	選択率(%)	12.3	13.2	11.5	0.0	0.0	0.0	8.5	15.6	10.4	13.3	15.3
地域の共同作業への参加が難しい	回答数	70	30	33	4	0	2	6	12	17	26	7
	選択率(%)	11.8	9.4	13.6	14.3	0.0	7.4	12.8	12.5	10.4	13.3	9.7
人間関係がむずかしくなっている	回答数	59	34	20	2	0	0	5	8	17	18	11
	選択率(%)	9.9	10.7	8.2	7.1	0.0	0.0	10.6	8.3	10.4	9.2	15.3
道路問題	回答数	50	30	17	1	0	0	3	11	16	18	2
	選択率(%)	8.4	9.4	7.0	3.6	0.0	0.0	6.4	11.5	9.8	9.2	2.8
伝統行事や文化活動ができなくなっている	回答数	43	26	15	1	0	0	2	4	11	20	6
	選択率(%)	7.2	8.2	6.2	3.6	0.0	0.0	4.3	4.2	6.7	10.2	8.3
防犯・交通安全対策	回答数	40	19	19	2	0	2	4	3	14	12	5
	選択率(%)	6.7	6.0	7.8	7.1	0.0	7.4	8.5	3.1	8.6	6.1	6.9
学校への通学が不便	回答数	30	14	16	0	0	1	5	5	9	8	2
	選択率(%)	5.1	4.4	6.6	0.0	0.0	3.7	10.6	5.2	5.5	4.1	2.8
防災対策	回答数	28	11	14	2	0	0	1	4	8	10	5
	選択率(%)	4.7	3.5	5.8	7.1	0.0	0.0	2.1	4.2	4.9	5.1	6.9
特にない	回答数	61	35	21	2	1	4	5	11	18	15	7
	選択率(%)	10.3	11.0	8.6	7.1	33.3	14.8	10.6	11.5	11.0	7.7	9.7

Q7 生活上の不便・不安 《その他》

80以上	○	豊岡地区に店がない（80代・男性）
25	○	現在は車を運転できるので良いが、運転できなくなった時の日常の買い物や病院への通院等不便や不安を感じる（50代・女性）
34.7	○	義母が83才でまだ免許返納していない。土日祝日もふるさとタクシーを営業して頂きたい。（50代・女性）
33	○	車の運転が出来る間はよいが、と思います。後継者がおらず将来的には住み続けられるか分かりません。（60代・女性）
45.8	○	免許証を返納した後の交通の便が悪い。せめて乗り合いバスが八女まで行くようにして頂かないと病院へ行くのも、買い物も不便である。（70代・女性）
25	○	公共交通の便をよくすること、久留米までのバスの運行（直行便）（70代・男性）
34.7	○	高齢化社会が進む中で、足の確保・自由に利用される交通体制。（60代・男性）
13	○	公共の交通機関（40代・男性）
18.1	○	タクシーが利用できない（断られて）困ったことがある。（80代・男性）
6	○	夜のタクシー（40代・男性）
8.3	○	独り住まいが多くなり今からの生活が心配です。5～10年したら高齢化が進み農地も管理する人がいなくなります。（70代・男性）
13	○	地域に小さい子どもがいない。独身者が多い。結婚しても他県や市外に住んでいる。将来は地域でも老人ばかりで多少不安あり。（60代・女性）
18.1	○	自分もいづれは、独居老人→認知症→入所→空き家になるという不安（50代・女性）
12	○	子どもたちが遊べるまともな公園がない（70代・女性） 公園がない（50代・男性）
16.7	○	近隣の方が、野良猫に餌を与え続けたため、家の周りに住み着き自宅の庭や畑に糞尿を垂れ流すこと10回以上。近隣の方に注意をするが、保護猫を主張され、自衛のため、忌避剤等の購入で2万円位の出費。人間関係が悪化した。行政にも2回連絡したが、1回目に対応してもらえれば被害が拡大することなかった。近所で、猫を見ると今でも警戒、不安になる。野良猫対応の徹底をお願いする。（60代・男性）
11	○	この頃隣組の配り物など、玄関が開いている時は「回覧です」と声かけて欲しいけど、ポストに入れてあるようになった。一人だったら体が動かなかったり、頼みたかったりしたいのに残念です。（70代・男性）
15.3	○	文化活動に若い方が参加して欲しい。高齢者ばかりで後が続かないところが出てきている。（70代・女性）
2	○	道路愛護などの力仕事に年齢的にいつまで参加できるのか…病気もあり。例えば免除されたとして地域が成り立って行くのか不安。隣組長、地区役員なども負担に感じる方が多いのでは…良い方法がないのか？（50代・女性）
2.8	○	町道がガタガタで、重いゴミ出し・買い物などで台車が押せない、また、歩きにくい。修繕するにはどうしたらよいか分からない。（60代・女性）
6	○	犬山特に道路が狭くて歩行も大変、気を付けて歩かねばなりません。（80代・女性）
8.3	○	インフラ整備ができていない。早く整備してほしい。（60代・男性）
5	○	自然災害が多くなっているのので、災害に強い安心な町にしてもらいたい。特に矢部川、大雨での被害が心配している。（70代・男性）
6.9	○	大雨の時に排水が心配（60代・男性）
2	○	水害の時の避難場所が川沿いで、水がいつも溢れそうな公民館（南本分公民館）であったり、同じく豊岡コミセンであり。もっと高台の水害に遭わない避難場所に早急に改善して欲しい。（70代・女性）
2.8	○	緊急時における避難場所設置、現在のコミセン、西小は避難場所に適していない。（70代・男性）
5	○	自然が豊かなまちなのに、家庭ゴミを（ビニルなど）を野焼き、または簡単な焼却炉で燃やしている人がいます。水路や川にゴミを捨てる人がっかりで迷惑です（60代・女性）
6.9	○	山道などに空き缶のポイ捨てが多いから山道の缶拾いしたら良いと思う。（年間1～2回程度）（60代・男性）

- 道路の街灯が犬山から本分の方へは少ないです。夜になると真っ暗なところもあります。高校生や少年野球の子供たちは、暗い中を帰りますので、大きな声で歌を歌って帰る子もいます。多分怖いのだと思います。街灯をつけて下さい。（70代・女性）
- 犬山のバス停までの道が街灯ゼロで竹やぶ、空き家のある暗い道で、とても娘を一人で歩かせられず、わずかな距離ですが毎日夜はお迎えをしている。バス停まで以外もほぼ街灯が無く夜が怖い。（40代・女性）
- 公園や散歩道の整備。内ノ城～湯辺田への歩道に街灯がない。暗くて怖い又定期的な除草作業が必要（高齢者、子供たちの自転車、徒歩で通るのに困る）外来種雑草の除去が必要。（60代・女性）
- 街灯の増設を希望します。（70代・男性）
- 電気代が高いから省エネ家電を買い替えしても助成金がない。（50代・女性）
- 病院での電子決済が出来ない（多くの病院、医院が）。地区施設（黒木地区）のDX化が進んでいない。（60代・男性）
- 民生委員さんの活動が十分に共有されていないように思います。高齢者の一人として不安を感じています。（80代・女性）

Q8 あなたは「豊岡地区自治運営協議会」を知っていますか（回答は1つ）

		全体	男性	女性	回答しない	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80以上
知っている	回答数	195	120	73	2	1	2	12	19	56	78	26
	選択率(%)	36.7	43.0	34.0	9.1	33.3	11.8	31.6	23.8	39.7	43.3	36.6
知らない	回答数	292	136	130	15	2	14	26	59	78	76	37
	選択率(%)	54.9	48.7	60.5	68.2	66.7	82.4	68.4	73.8	55.3	42.2	52.1

Q9 あなたは地域における様々な活動や行事に参加されていますか（回答は1つ）

		全体	男性	女性	回答しない	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80以上
よく参加する	回答数	148	93	52	2	0	4	14	15	43	54	17
	選択率(%)	27.8	33.3	24.2	9.1	0.0	23.5	36.8	18.8	30.5	30.0	23.9
時々参加する	回答数	307	153	133	15	2	14	22	58	93	93	24
	選択率(%)	57.7	54.8	61.9	68.2	66.7	82.4	57.9	72.5	66.0	51.7	33.8
ほとんど参加しない	回答数	89	36	44	4	0	5	9	17	14	27	17
	選択率(%)	16.7	12.9	20.5	18.2	0.0	29.4	23.7	21.3	9.9	15.0	23.9
まったく参加しない	回答数	26	13	9	1	1	1	1	4	6	8	5
	選択率(%)	4.9	4.7	4.2	4.5	33.3	5.9	2.6	5.0	4.3	4.4	7.0
そのような活動や行事がない	回答数	5	3	1	0	0	0	0	0	2	1	2
	選択率(%)	0.9	1.1	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.4	0.6	2.8

や少年
だと思

れず、
40

必要

い

ていま

80以上

26

36.6

37

52.1

80以上

17

23.9

24

33.8

17

23.9

5

7.0

2

2.8

Q10 地域の活動や行事を活性化するうえで必要な取り組みは何だと思いますか（回答は3つまで）

		全体	男性	女性	回答しない	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80以上
魅力的なイベントの企画をする	回答数	171	87	75	7	0	6	13	27	66	47	12
	選択率(%)	28.8	27.4	30.9	25.0	0.0	22.2	27.7	28.1	40.5	24.0	16.7
若い世代(30~40代)を登用する	回答数	163	90	63	6	0	4	11	26	50	49	22
	選択率(%)	27.4	28.3	25.9	21.4	0.0	14.8	23.4	27.1	30.7	25.0	30.6
担い手(活動のリーダー)を育成する	回答数	163	102	56	3	0	1	8	22	62	47	23
	選択率(%)	27.4	32.1	23.0	10.7	0.0	3.7	17.0	22.9	38.0	24.0	31.9
役員の負担を減らす	回答数	151	85	60	5	0	12	13	34	43	40	9
	選択率(%)	25.4	26.7	24.7	17.9	0.0	44.4	27.7	35.4	26.4	20.4	12.5
活動の啓発・広報をする	回答数	73	35	33	3	0	2	6	6	28	24	7
	選択率(%)	12.3	11.0	13.6	10.7	0.0	7.4	12.8	6.3	17.2	12.2	9.7
女性リーダーを育成する	回答数	69	45	17	5	0	1	2	4	29	22	11
	選択率(%)	11.6	14.2	7.0	17.9	0.0	3.7	4.3	4.2	17.8	11.2	15.3
活動や行事を減らす	回答数	68	35	24	8	0	6	7	13	16	24	2
	選択率(%)	11.4	11.0	9.9	28.6	0.0	22.2	14.9	13.5	9.8	12.2	2.8
観光施設や地元企業等と連携する	回答数	53	29	20	1	2	6	8	9	14	14	0
	選択率(%)	8.9	9.1	8.2	3.6	66.7	22.2	17.0	9.4	8.6	7.1	0.0
活動や行事を増やす	回答数	15	8	5	0	0	1	0	0	8	5	1
	選択率(%)	2.5	2.5	2.1	0.0	0.0	3.7	0.0	0.0	4.9	2.6	1.4
わからない	回答数	107	52	48	5	1	6	15	19	19	37	9
	選択率(%)	18.0	16.4	19.8	17.9	33.3	22.2	31.9	19.8	11.7	18.9	12.5

Q10 地域活動等の活性化策 《その他》

- 近所の高齢者が気軽に喫茶して、話ができるお店が欲しい。(50代・女性)
- 老人の力、知恵を生かす。高齢者が元気になるように何か。(50代・男性)
- 子供を中心とした活動を増やす。(60代・男性)
- 豊岡地区単独での取り組みがもう一つであれば、複数地区での取り組みにしては？(60代・男性)
- 担い手を育成することが活発化の原点のように思える(70代・女性)
- 地域自体の年齢が上がって、活性化をするというのは厳しいと思いますが、ご近所付き合いは必要なことであり、活性化と言うより、今の状況を負担なくうまく続けていくことが大事だと思います。(40代・男性)無理しない継続できる活動(60代・男性)
- 人口が年々減少し高齢化が進む中、昔ながらの行事をそのまま続けていくことに無理、負担増があるのではないと思う。(70代・女性)
- 女性の方々にも、区長会をはじめ各種団体の役員として活躍できる豊岡地区になるような工夫が欲しいです。(30代・女性)
- 皆が参加できる行事をしてほしい。コロナで広場でする行事もなかった。黒木地区はいろいろあったようです。(70代・男性)
- 一つの活動に多くの役員を作り、役員している間は、その活動のみとする。(70代・男性)
- 地域性もありましょうけど個人主義であるように思います。(80代・女性)
- 不必要な行事をなくし、煩わしさが無い環境にしていきたい。(60代・男性)

Q11 あなたが参加したいと思う活動は（回答はいくつでも）

		全体	男性	女性	回答しない	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80以上
健康づくりに関する活動	回答数	165	76	76	7	0	6	11	14	54	58	22
	選択率(%)	27.8	23.9	31.3	25.0	0.0	22.2	23.4	14.6	33.1	29.6	30.6
地域の清掃や環境美化に関する活動	回答数	117	67	46	4	0	4	8	13	46	35	11
	選択率(%)	19.7	21.1	18.9	14.3	0.0	14.8	17.0	13.5	28.2	17.9	15.3
お祭りや運動会など地域の交流を図る活動	回答数	70	45	23	2	1	6	14	8	20	18	3
	選択率(%)	11.8	14.2	9.5	7.1	33.3	22.2	29.8	8.3	12.3	9.2	4.2
生涯活動やスポーツに関する活動	回答数	69	44	23	1	0	0	3	10	34	15	7
	選択率(%)	11.6	13.8	9.5	3.6	0.0	0.0	6.4	10.4	20.9	7.7	9.7
地域の歴史や文化を守る活動	回答数	62	41	20	1	0	4	5	10	26	13	4
	選択率(%)	10.4	12.9	8.2	3.6	0.0	14.8	10.6	10.4	16.0	6.6	5.6
子育て支援や教育環境に関する活動	回答数	60	28	30	2	1	10	13	8	18	8	2
	選択率(%)	10.1	8.8	12.3	7.1	33.3	37.0	27.7	8.3	11.0	4.1	2.8
地域の交通安全や防災・防犯に関する活動	回答数	55	39	14	0	0	1	5	8	18	20	3
	選択率(%)	9.3	12.3	5.8	0.0	0.0	3.7	10.6	8.3	11.0	10.2	4.2
高齢者や障がい者の在宅支援活動	回答数	51	21	24	3	0	1	0	6	14	21	9
	選択率(%)	8.6	6.6	9.9	10.7	0.0	3.7	0.0	6.3	8.6	10.7	12.5
ごみ処理やリサイクルに関する活動	回答数	51	29	21	0	0	0	0	8	19	20	4
	選択率(%)	8.6	9.1	8.6	0.0	0.0	0.0	0.0	8.3	11.7	10.2	5.6
地域住民の声をまとめて行政に伝えていく活動	回答数	39	24	14	0	0	0	3	4	16	11	5
	選択率(%)	6.6	7.5	5.8	0.0	0.0	0.0	6.4	4.2	9.8	5.6	6.9
地域のまちづくりを考え実践する活動	回答数	32	24	8	0	0	1	1	0	15	14	1
	選択率(%)	5.4	7.5	3.3	0.0	0.0	3.7	2.1	0.0	9.2	7.1	1.4
都市との交流や観光に関する活動	回答数	26	16	8	1	0	1	3	7	8	5	2
	選択率(%)	4.4	5.0	3.3	3.6	0.0	3.7	6.4	7.3	4.9	2.6	2.8
特にない	回答数	178	86	78	10	1	10	18	40	33	57	17
	選択率(%)	30.0	27.0	32.1	35.7	33.3	37.0	38.3	41.7	20.2	29.1	23.6

Q11 参加したい活動 <<その他>>

- 豊岡地区の歴史（人、物、場所）について歴史書編纂やその勉強会などをやりたい。（70代・男性）
- 歴史がある南北朝、南朝歴史を大事にしたい。（70代・男性）
- 河川清掃、道路愛護など必ず参加していますが、高齢化が徐々に進んでいると感じます。5年後10年後等の予測をして対策を早めに考えていくことが必要だと思います。（60代・女性）
- 区の若い世代が少ないので（老人は多いけど）それぞれ現在頑張っておられる。（80代）
- 参加したい気持ちはあるが、年齢を考える（70代・女性）
- 活動したくても体が動かない（80代・女性）

Q12 豊岡地区にとって重要だと思うことは何ですか（回答は3つまで）

80以上			全体	男性	女性	回答しない	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80以上
22	安全・安心(防犯、防災、交通安全など)	回答数	334	168	148	13	1	15	30	57	88	104	37
30.6		選択率(%)	56.2	52.8	60.9	46.4	33.3	55.6	63.8	59.4	54.0	53.1	51.4
11	福祉・健康(高齢者・障がい者支援、健康づくりなど)	回答数	216	89	107	12	0	6	13	30	53	74	40
15.3		選択率(%)	36.4	28.0	44.0	42.9	0.0	22.2	27.7	31.3	32.5	37.8	55.6
4.2	産業(農業振興、商業振興、担い手育成、企業誘致など)	回答数	139	88	44	4	1	4	6	25	48	42	12
7		選択率(%)	23.4	27.7	18.1	14.3	33.3	14.8	12.8	26.0	29.4	21.4	16.7
9.7	生活環境(道路整備、上水道整備、下水道整備、公営住宅など)	回答数	121	73	43	3	1	5	14	25	31	34	11
4		選択率(%)	20.4	23.0	17.7	10.7	33.3	18.5	29.8	26.0	19.0	17.3	15.3
5.6	子育て・教育(子育て支援、あいさつ運動、スポーツ振興、シニア世代の活用など)	回答数	115	54	55	6	1	13	15	22	35	19	10
2		選択率(%)	19.4	17.0	22.6	21.4	33.3	48.1	31.9	22.9	21.5	9.7	13.9
2.8	環境・自然(地域の清掃、ごみ処理、リサイクル活動など)	回答数	96	56	35	5	0	3	6	10	33	35	9
3		選択率(%)	16.2	17.6	14.4	17.9	0.0	11.1	12.8	10.4	20.2	17.9	12.5
4.2	地域コミュニティ(地区内連携、相互扶助、協働、集落・住民活動支援、人材育成など)	回答数	91	48	36	4	0	1	4	13	3	30	11
12.5		選択率(%)	15.3	15.1	14.8	14.3	0.0	3.7	8.5	13.5	1.8	15.3	15.3
4	観光・交流(地域情報発信、都市農村交流、直売・農泊等の交流ビジネスなど)	回答数	50	30	18	1	1	4	6	12	14	11	2
5.6		選択率(%)	8.4	9.4	7.4	3.6	33.3	14.8	12.8	12.5	8.6	5.6	2.8
6.9	歴史・文化(地域の歴史・文化の保存継承など)	回答数	34	20	11	3	0	3	1	5	17	6	2
1.4		選択率(%)	5.7	6.3	4.5	10.7	0.0	11.1	2.1	5.2	10.4	3.1	2.8

Q12地区の重要課題 <<その他>>

- グループホームをもっと増やして欲しい。近くに老人施設を建てて欲しい。(70代・女性)
- 若い人が住みやすい豊岡地区。企業誘致と20代～40代(60代・男性)
若い世代が住める環境づくり(70代・女性)
- 女性の元気な方を集めたら何かできるような気がします(70代・女性)
- 女性のリーダーを多くする。例えば区長、分館長、会計など女性の役員が増えるとよいと思う(30代・男性)
- 若い人の参加が少なく、他人任せの事が少しづつ多くなっている気がする。(60代・女性)
- より若い人(20歳代以下ぐらいかな)目線での項目を抽出してみても。壮年以上の人が考えた項目がほとんどのように感じた。(60代・男性)

Q13 あなたは将来の豊岡地区をどのようなまちにしたいですか（回答は3つまで）

		全体	男性	女性	回答しない	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80以上
高齢者や障がい者が安心して暮らせる福祉のまち	回答数	253	117	117	11	0	9	21	32	63	86	41
	選択率(%)	42.6	36.8	48.1	39.3	0.0	33.3	44.7	33.3	38.7	43.9	56.9
子育てしやすく子どもたちが明るく育つまち	回答数	216	111	93	10	2	18	29	45	63	41	18
	選択率(%)	36.4	34.9	38.3	35.7	66.7	66.7	61.7	46.9	38.7	20.9	25.0
災害に強く犯罪や事故のない安心・安全なまち	回答数	163	75	76	5	1	3	12	2	47	55	16
	選択率(%)	27.4	23.6	31.3	17.9	33.3	11.1	25.5	2.1	28.8	28.1	22.2
みんなで支えあう地域コミュニティの活発なまち	回答数	117	65	49	3	0	3	7	1	36	37	12
	選択率(%)	19.7	20.4	20.2	10.7	0.0	11.1	14.9	1.0	22.1	18.9	16.7
自然が豊かでうるおいのある生活環境のまち	回答数	109	62	41	5	2	7	6	6	26	38	8
	選択率(%)	18.4	19.5	16.9	17.9	66.7	25.9	12.8	6.3	16.0	19.4	11.1
道路や公共交通などの利便性の高いまち	回答数	89	50	33	4	1	2	7	28	27	30	3
	選択率(%)	15.0	15.7	13.6	14.3	33.3	7.4	14.9	29.2	16.6	15.3	4.2
保健医療が充実した健康づくりが盛んなまち	回答数	77	40	33	3	0	0	7	22	26	23	9
	選択率(%)	13.0	12.6	13.6	10.7	0.0	0.0	14.9	22.9	16.0	11.7	12.5
人権を守りさまざまな人にやさしいまち	回答数	64	22	34	2	0	2	6	1	9	20	11
	選択率(%)	10.8	6.9	14.0	7.1	0.0	7.4	12.8	1.0	5.5	10.2	15.3
産業が盛んで働く場所が多いまち	回答数	56	29	24	2	0	1	2	6	18	21	3
	選択率(%)	9.4	9.1	9.9	7.1	0.0	3.7	4.3	6.3	11.0	10.7	4.2
商業・サービス業が盛んで買い物に便利なまち	回答数	55	25	28	2	1	4	3	11	13	18	6
	選択率(%)	9.3	7.9	11.5	7.1	33.3	14.8	6.4	11.5	8.0	9.2	8.3
農業が盛んで田畑の美しいまち	回答数	54	40	11	1	1	3	5	10	16	18	5
	選択率(%)	9.1	12.6	4.5	3.6	33.3	11.1	10.6	10.4	9.8	9.2	6.9
歴史文化を大切にするまち	回答数	18	11	6	1	0	1	0	22	10	4	0
	選択率(%)	3.0	3.5	2.5	3.6	0.0	3.7	0.0	22.9	6.1	2.0	0.0
生涯学習、文化活動やスポーツの盛んなまち	回答数	17	10	7	0	0	0	2	3	7	6	1
	選択率(%)	2.9	3.1	2.9	0.0	0.0	0.0	4.3	3.1	4.3	3.1	1.4
大勢の来訪者（人）が訪れる観光のまち	回答数	16	12	3	1	0	1	1	1	3	4	1
	選択率(%)	2.7	3.8	1.2	3.6	0.0	3.7	2.1	1.0	1.8	2.0	1.4

80以上	家庭や職場、地域などで男女が共に参画するまち	回答数	15	10	3	1	0	1	1	14	6	6	0
		選択率(%)	2.5	3.1	1.2	3.6	0.0	3.7	2.1	14.6	3.7	3.1	0.0
41	ごみの減量やリサイクル活動に積極的に取り組むまち	回答数	14	4	8	1	0	1	0	18	4	4	5
56.9		選択率(%)	2.4	1.3	3.3	3.6	0.0	3.7	0.0	18.8	2.5	2.0	6.9
18	情報基盤が整備されたまち	回答数	12	9	3	0	0	0	0	0	6	4	0
25.0		選択率(%)	2.0	2.8	1.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.7	2.0	0.0
16	工業が盛んで活気のあるまち	回答数	11	7	3	0	0	1	0	0	4	3	2
22.2		選択率(%)	1.9	2.2	1.2	0.0	0.0	3.7	0.0	0.0	2.5	1.5	2.8
12	Q 1 3 将来の豊岡が目指すまち 《その他》												
16.7	○	自分の町、街は自分で守るがベースだと思います。まずはこういった人材を多く育てたい。(70代・男性)											
8	○	八女市に提言して豊岡地区だけでなく、八女市を活性化する様なイベントを考えてください(80代・男性)											
11.1	○	豊岡という狭い範囲で物事を捉えるのではなく、八女東部・八女市としてどうあるべきかをまず考えるべき。(30代・女性)											
3	○	地元の野菜や果物を使った商品の開発。(60代・女性)											
4.2	○	虫が増える様な活動。(60代・女性)											
9	○	空き店舗(建物)の利用(60代・男性)											
12.5	○	車がなくても生活ができるといい。(60代)											
11	○	監視しない近所づきあい(40代・男性)											
15.3	○	数年後には空き家が多くなり、人が減ると思われるので空き家を活用し移住の人を増やして行く工夫を考えて頂きたい。(60代・男性)											
3	○	スーパーの品揃えをもっと多くしてほしい。(60代)											
4.2	○	公共交通機関(バス)の運賃が高いのでもう少し安くなればいい。(60代)											
6	○	街灯が無い。夜が危なく車の通りが多い。(60代・女性、70代・男性ほか多数)											
8.3	○	例えば巨峰が有名なので、巨峰を使ったスイーツを作ったりして宣伝し、まず黒木町を知ってもらおうことだと思う。そして、イベントなどの催して資金を集め、バス、タクシーの充実を図り、しっかりとした移動手段を確保して欲しいと思います。(30代・女性)											
5	○	豊岡地区には、そこに住んでいる人の素晴らしい景色が有ると思います。四季、場所また時間帯による自然の景色を地区民に尋ねるのも一つの方法かと思います。(70代・男性)											
6.9	○	近所にGOOD SEE YOU!と言うカレー屋さんできて、湯辺田が大好きになりました。GOOD SEE YOU!のウェブサイト見てください!!湯辺田の良さを他所から来た人に教えてもらった気がしています。人も沢山集まる様になりました。スゴイです。まちづくりに必要なものは産業そして発信力がとても大事だと思います。(50代・女性)											
0	○	やはり広告活動が少ない。福岡市内からもっと人が来てくれるような近くて楽しい「癒しの場」となるよう、整備していく。健康への関心を高め(教育や健康づくりのイベント)る様な取り組みを行う。(60代・女性)											
0.0	○	不可能ですが、鉄道のある街でないと過疎化は進むばかりです。現状では福岡市近辺の大学や企業へは通うのに大変な苦労となります。現実的に取り組めるところとしては、旧八女地域及びその近隣自治体で企業誘致を推進してほしい。贅沢をしなれば、子どもを何とか大学まで行かせてあげられる家庭が増えること。これを目指すべきかと考えます。その勉強した子がいるさとのこり、家庭を築く。このサイクル実現する第一歩が企業誘致かと考えます。(50代・男性)											
1													
1.4													
1													
1.4													

Q14 豊岡地区の資源（施設・自然・伝統行事・人物等）で、地区のまちづくり・活性化を図るうえで、未利用と思うもの・その活用方法について、ご意見・ご提案があれば自由にお書きください

- 公民館でいいので、そろばん等の習い事や子どもが勉強するスペースをつくって欲しい（30代・女性）
- 八女を中心では、子どもたちに昼食をつくって食べさせたり（土曜か日曜 無料か低額で）という取組があるそうです。職に就いている親にとっては助かるサービスだと思っています。異年齢間の交流の場にもなると思います。近くでも公民館等でこのようなサービスがあったらうれしいです。（年数回でも）（40代・女性）
- 共働き世帯が増えたこと、子どもたちだけで自由に放課後や休みの日に遊べなくなったこと（防犯・治安）などから、地域のコミュニティが強化され、子どもたちを地域で育てられる環境ができればいいなと感じます。小学生は土曜日や放課後は学童に預けられ、地域では遊べません。昔は学校から帰ったら、友達と地域の中で遊べたのに、今は子供だけで遊んでいると危ない、親がきちんと見てくださいます。難しい問題だと思いますが、公民館などで寺子屋みたいな場所ができるといいなと思います。定年退職後など時間に余裕ができた方々とともに地域の子どもたちを支える環境が整うと、もっと子育てしやすい環境になると思います。と同時に高齢者支援、生きがい対策にもつながるのではないのでしょうか。さらには、若い世代と地域がつながるきっかけにもなるような気がします。なかなか、地域のイベントといっても、普段地域にいないからこそ、若者世代にとっては敷居が高い場所のように感じます。（50代・男性）
- 祭りが無いと思います。豊岡グラウンドで大藤まつりの少年野球大会はありますが、参加チームが大藤まつりによって帰るような仕掛けをやってみたらいいのにといつも思います。本分天満宮にも藤棚があるので、そこで出店をやってもよいのかなと感じます。また、大事な資源として子どもたちが挙げられますが、子どもたちへの学習の支援や、成人しても豊岡に住み続けるための、仕掛け・支援が欲しいです。（70代・男性）
- 本分天満宮の北側空き地（70代・男性）
- ゲートボール場の活用（60代・男性）
- 豊岡グラウンドを豊岡公園へお願いします。（60代・男性）
- 旧豊岡小学校跡地グラウンドに、運動施設やイベント会場など建設して、大会や黒木名産の販売など（60代・男性、70代・男性）
- 犬山堤含む公園化（50代・男性）
- 今菖蒲を植えてある所の一部にアジサイを植えたらどうでしょうか？時期が一緒ですから。（70代・男性）
- 神社や河川敷をきれいに掃除活動して、色々な人々が訪れた際に、立ち寄ってみたいと思うような自然美化、自然、伝統を引き継ぐ様な取り組みすでにある。（60代・女性）
- 湯辺田西区から見る矢部川（国道442号から北田形に向かってすぐ）流れる矢部川沿いに見ると、井堰が見え、左手には丸山公園が突き出て登れば上部は平坦で祠があります。正面には赤い釜屋橋そしてその奥には、釜屋神社と大楠が見えます。川を挟んで右側には、南田形の神社があり、この景色を何かに生かせないでしょうか。（70代・男性）
- 行政区毎の伝統的なお祭りを豊岡地区として盛り上げて周知徹底を図る。（70代・男性）
- 豊岡の由来を住民に周知し、流入人口の誘因に利用できないか？（50代・女性）
- 耕作放棄地の田んぼや、山を活用して人を呼べる対策を考えて欲しい。
（例）アドベンチャーや遊べる公園（60代・男性）
- 若い人が定住できるような魅力的な住みよい町を作るため、農業技術など講習会の開催など開いたらどうでしょうか。（60代・男性）
- 利用されていない農地が有る。都市住民へ貸し出し活用してもらおうと同時に地区外との交流を図る。（60代・男性）
- 高齢化で跡継ぎの居ない農家が増えているが農業経験を活かし野菜を作ってもらう。そして、自家用野菜の余剰分（ぶらすα）を持ち寄り直売所などで販売する。さらに販売も交代で担当するなどして家の外に出てもらい、閉じこもりにならないようにする。（大規模農業・経済効率一点張りではなく小規模農業による農地の活用・保全という考え方、そしてフレイルの防止にも。）（60代・男性）
- ぶどうやいちご・野菜等の農産物が多く栽培されています。豊岡地区の中央に国道が通っているので、国道沿いに農産物の即売所を開設して頂きたい。（60代・男性）
- 空き家や休耕地の活用。定年者などの家庭菜園用の土地のシェアなどすればいいのに。（60代・男性）
- 空き家を積極的に賃貸に出せば、人口も増え、活気が出るのでは。（30代・女性）

活性化を
にお

・女

う取組
流の場
回で

犯・治
いいな
った
さいと
思いま
もって
ないで
、地域
に感じ

ムが大
藤棚は
が挙げ
が欲しい

など

代・

な自然

、井堰
してそ
可かに

らど

る。

家用野
て家の
規模農

力で、

男

- 空き家の有効活用（80代・男性）
- 豊岡にも技能実習等で海外から来ておられると聞いている。交流の機会を設け、合わせて地域活動の担い手として参加してもらえたらいいのでは。（60代・男性）
- 豊岡コミセンの利用を簡単に使えるように（50代・男性）
- 活性化する上で大事なことはまず健康である事、体力づくりを頻繁に行い（気軽に参加できる）その活動に資源の活性化の策を投げかける。（70代・男性）
- 豊岡地区ではないが、木屋小学校跡の建物を、色々な企業のコールセンター（代行も含めて）やサテライトオフィスなどに利用できないだろうか。物流の点では鳥栖市には到底太刀打ちできないが、情報インフラを整備すれば、田舎でも何とかできるのでは。（60代・男性）

Q15 これからの豊岡地区のまちづくりについて、ご意見・ご提案があれば自由にお書きください

- 国道442（バイパス）の豊岡地区は農振地になっているため、店や工場の誘致ができない。豊岡地区の農振地を外すこと（80代・男性）
- 大野原工場工業団地（60代）
- 若い人が働く場所がないため、都会へ都会へと出ていく。
あと10年もすれば残っている若い人は数名、隣組も8軒あるけど若い人がいる家庭は1軒だけ。早くこれを止めないと市町村はどうなることでしょうか。
市長、市議会議員の方もしっかり考えてください。豊岡・黒木町に若い人が働ける会社・工業・町の活性化をしっかりと考えてください。（70代・女性）
- 若い人たち（特に女性）の仕事が多種多様にあれば、人口減少に歯止めがかかるんじゃないかと思う。（60代・男性）
- 人口が増える地域づくりを第一に考えて欲しい。（60代・男性）
- 自分含め家族が高齢者になってきて、将来運転ができなくなってくるので、買い物に行くのに近くに商業施設があればよいと思う。（70代・女性）
- 豊岡地区（西小校区）には、スーパーがないので、これから年齢を重ねていく上で買い物がとても不便である。何か考えて欲しい。（60代・女性）
- 高齢者宅への買い物支援（60代・男性）
- 可能であれば、豊岡グランドとバイパスのところに信号機を設置してほしい。一旦停止せずに曲がる車があり黒木交通へ直進する車はヒヤヒヤする（30代・女性）
- 国道442号、歩道もなく道幅狭く歩くにも車の運転にも危ない。是非どうにかしてほしい。同じ442号でも道が広く色取り取りとまではいかないが何色にか塗分けられていて分かりやすい。歩道もない狭い442号どうにか安全にして欲しい。（70代・男性）
- 442号バイパス工事中ですが、歩道はもちろん、自転車、電動四輪車（高齢者用）の車線を併設してほしい。（70代・女性）
- 道路などの整備が改善されていない箇所が多数あるので、早急に対策をしてほしいです。（60代・男性）
- 豊岡グラウンドの半分を公園へ。スポーツ以外の人も、そしていつでも使えるように。（60代・男性）
- 公園に遊具を置いて欲しい。（40代）
- 子どもが安全に遊べる公園が欲しいです。（70代・女性）
- 子どもが安心して遊べる場所が少ない。公園や自然がいかにされた施設ができると嬉しい。街灯が少なく暗くなると中学生の下校時危ないので、街灯は増やしてほしい。（50代）
- 猪を捕える事について提案したい。東北地方の熊ほどでないが被害が出るかもしれないから。（70代・男性）
- 空き家や空き地、放置農地が荒れてさびれた町に見える。残念。イノシシなど害獣駆除をしてほしい。（50代・女性）
- 空き家の活用、移住など（60代・男性）
- これから増えるであろう空き家、耕作放棄地などの問題にできる対策を打つことだと思う。もう一つは道路などの改良によって危険を取り除いていくことを少しずつやっていただきたい。（60代・男性）

- 休耕園など 野菜などを地域の人たちと作る喜びを味わってほしい タマネギ、じゃがいも 稲作の裏作等 (50代・男性)
 - 後継者がなく荒れていく田畑に不安を感じます。荒れていく空き家をどうにかして欲しい。(60代・女性)
 - 農業の活性化。外部から農業体験などを募集して交流会などする。(60代・男性)
 - 外部から農業体験等募集し、イベントをやる。(70代・男性)
 - 豊岡地区だけでなく、黒木町でのいろいろな仕事(特に農業)がもっと楽しく生活できるようになればと思います。(30代・女性)
 - コロナ5類移行で活発な全体のふれあいを目指していただきたい。お世話さます。(60代・男性)
 - 地域コミュニティが発展するとさらに住み良い街になるとおもいます。(50代・男性)
 - コロナ以後、中止になっていた行事等が復活せず終了しているとも聞きます。地域住民が顔を合わせられる機会を大切にすることは、地域の連帯や交流を円滑にし、住み良い地区になると思います。高齢化に従い、免許証の返納する人が増えてますが、交通の便を考えると運転の危険を感じながらも、まだ返納できないという声を多く聞きます。私も高齢になったら、もっと利便性の良いところに、と思うのではと感じています。買い物に行くにも不便なところです。(70代・男性)
 - 昔とは家族構成も違ってきているので、行事の内容・その他の取り組み方など、もっといい方法があるのかもしれないと思います。どうしても家族が少ないと、一軒に対する負担も変わってくると思います。(30代・女性)
 - 自治会へ強制的に勧誘しないでほしい。自治会費が高すぎるので入会したくない。昔から住んでいる人にはなんともないと思うが、新しく住み始めた者にとっても住み心地が悪い(婦人会などの無理な勧誘、お寺の訳のわからない役員…いきなりお寺のお金の徴収をさせられる、こうゆうのを断られないのでいいです。(60代)
 - 各自治会の負担を減らしてほしい。会費が高い。不要な回覧板が多い。直接区に関与しない事項への支出金が多い。(70代)
 - 区費が高い。その割にゴミ捨て場を何度もカラスが散らかしても網をかぶせるだけのゴミ捨て場で改善もない。網をかぶせるにしても、よその地区を見ると被せやすい様に工夫がされてあるが、ここはただ網を無造作に置いてあるだけ。カラスが荒らして当然。そういう地区の環境をより良くするための区費ではないのか?と思う。(40代・女性)
 - 黒木西小学校も生徒数が減り、先々は廃校に・・・と言う話を聞きました。仕方のないことだと思いますが、その後の校舎の利用をどうするか心配しています。寂しい建物にならないように願っています。菖蒲園の草取りボランティアをしています。人が集まらず大変のようです。見学者が沢山訪れる設備の整った公園に出来ないものかと思っています。(60代・女性)
-
- 各地区の特長・特色・取り組みや、暮らす人の特技・活かせるノウハウ、特異(得意)な趣味・専門知識をマトリックス的に整理し、そのマトリックスからマトリックスのヒントを抽出して、地域活性化につなげる。(60代・男性)
 - 10年後、20年後、30年後の住民の人口ピラミッドを作りその中で何をするかどんなまちづくりするか具体的な実行計画を作りましょう。(医療体制、地域の行事の在り方、子供の教育、支援)(70代・男性)
 - 行政区の統合について市役所から薄い提案がありましたが、もっと積極的に主導してもよいかと思います。区内の人口・世帯も減り続けている中、市の魅力的なまちづくりの施策に期待いたします。明石市や福岡市のような取り組みができる首長・行政に期待しております。よろしく願いいたします。(70代・男性)
 - 行政区個々の考え方などに違いがあり、今後の行政区再編に問題が出てくると思われる。世代別、女性のリーダーを育成し、今後、過疎高齢化のスピードが進む中で、行政だよりではなく、お互いが助け合っていく豊岡をつくっていくべき。(60代・男性)
 - 豊岡地区自治運営協議会の会長さんをはじめ、役員さん方がよく頑張っていていただいていると感謝しています。頑張っていることをいろんな方法で地区民に知らせて欲しい。(30代・女性)

アンケート入力・集約に
ご協力いただいた皆様

(敬称略)

行政区等	氏 名
上 北 本 分	藤 田 公 生
下 本 分	松 尾 謙
本 分 中 央	加 藤 恵 子
南 本 分	倉 員 武 夫
中 原	大 場 賢
犬 山	溝 田 憲 司
田 本	野 中 美津則
湯 辺 田	安 達 政 孝
八女市 (LOGOFORM)	八女市役所 黒木支所地域振興係

5
7
9
11
13
15

Q5

Q5

Q5

Q5

Q5

Q5

- Q5

Q5

- Q5

Q5

- Q5

Q5

- Q5

- | | |
|---------------------|------------------------|
| 5 住んでいても愛着がわからない | 6 買い物など日常生活が不便 |
| 7 通勤、通学などの交通の便が悪い | 8 よい働き場所が少ない |
| 9 教育環境が不十分 | 10 子育て環境が不十分 |
| 11 学習やスポーツ活動の機会が不十分 | 12 防犯や防災の面で不安 |
| 13 地域行事等への参加がわずらわしい | 14 福祉などの生活支援サービスに不満だから |
| 15 その他 | |

Q5 豊岡地区は以前（10年くらい前）と比べて住み良いまちになりましたか（回答は1つ）

- | | |
|---------------|--------------|
| 1 かなり住み良くなった | 2 やや住み良くなった |
| 3 変わらない | 4 やや住みにくくなった |
| 5 かなり住みにくくなった | 6 わからない |

Q6 あなたは今お住いのところに住み続けたいですか（回答は1つ）

- | | |
|------------------|----------------|
| 1 これからもずっと住み続けたい | 2 市内の他の場所に移りたい |
| 3 市外に移るかもしれない | 4 いずれは市外に移りたい |
| 5 すぐにでも他に移りたい | |

Q7 豊岡地区で生活を維持するうえで、不便や不安を感じることは何ですか（回答は5つまで）

- | | |
|------------------------|--------------------|
| 1 通勤圏内に働く場所がない | 2 日常の買い物が不便 |
| 3 後継者がおらず農業・商業等が続けられない | 4 病院への通院が不便 |
| 5 人口が減少し、地域がさびれてきている | 6 学校への通学が不便 |
| 7 空き家の増加により住宅が荒れている | 8 小さい子供の遊び場がない |
| 9 地域の共同作業への参加が難しい | 10 近所付き合いがうすれてきている |
| 11 伝統行事や文化活動ができなくなっている | 12 人間関係がむずかしくなっている |
| 13 道路問題 | 14 防犯・交通安全対策 |
| 15 防災対策 | 16 特にない |
| 17 その他 | |

Q8 あなたは「豊岡地区自治運営協議会」を知っていますか（回答は1つ）

- | |
|---------|
| 1 知っている |
| 2 知らない |

Q9 あなたは地域における様々な活動や行事に参加されていますか（回答は1つ）

- | | |
|-----------------|-------------|
| 1 よく参加する | 2 時々参加する |
| 3 ほとんど参加しない | 4 まったく参加しない |
| 5 そのような活動や行事がない | |

裏面があります

Q10 地域の活動や行事を活性化するうえで必要な取り組みは何だと思いますか（回答は3つまで）

- | | |
|---------------------|---------------------|
| 1 活動や行事を増やす | 2 活動や行事を減らす |
| 3 担い手（活動のリーダー）を育成する | 4 若い世代（30～40代）を登用する |
| 5 女性リーダーを育成する | 6 役員の負担を減らす |
| 7 活動の啓発・広報をする | 8 魅力的なイベントの企画をする |
| 9 観光施設や地元企業等と連携する | 10 わからない |
| 11 その他 | |

Q11 あなたが参加したいと思う活動は（回答はいくつでも）

- | | |
|----------------------|--------------------------|
| 1 地域の清掃や環境美化に関する活動 | 2 ごみ処理やリサイクルに関する活動 |
| 3 生涯活動やスポーツに関する活動 | 4 お祭りや運動会など地域の交流を図る活動 |
| 5 高齢者や障がい者の在宅支援活動 | 6 健康づくりに関する活動 |
| 7 子育て支援や教育環境に関する活動 | 8 地域の交通安全や防災・防犯に関する活動 |
| 9 地域の歴史や文化を守る活動 | 10 都市との交流や観光に関する活動 |
| 11 地域のまちづくりを考え実践する活動 | 12 地域住民の声をまとめて行政に伝えていく活動 |
| 13 特にない | |
| 14 その他 | |

Q12 豊岡地区にとって重要だと思うことは何ですか（回答は3つまで）

- | |
|--|
| 1 安全・安心（防犯、防災、交通安全など） |
| 2 福祉・健康（高齢者・障がい者支援、健康づくりなど） |
| 3 環境・自然（地域の清掃、ごみ処理、リサイクル活動など） |
| 4 子育て・教育（子育て支援、あいさつ運動、スポーツ振興、シニア世代の活用など） |
| 5 産業（農業振興、商業振興、担い手育成、企業誘致など） |
| 6 観光・交流（地域情報発信、都市農村交流、直売・農泊等の交流ビジネスなど） |
| 7 地域コミュニティ（地区内連携、相互扶助、協働、集落・住民活動支援、人材育成など） |
| 8 歴史・文化（地域の歴史・文化の保存継承など） |
| 9 生活環境（道路整備、上水道整備、下水道整備、公営住宅など） |
| 10 その他 |

Q13 あなたは将来の豊岡地区をどのようなまちにしたいですか（回答は3つまで）

- 1 子育てしやすく子どもたちが明るく育つまち
- 2 高齢者や障がい者が安心して暮らせる福祉のまち
- 3 保健医療が充実した健康づくりが盛んなまち
- 4 みんなで支えあう地域コミュニティの活発なまち
- 5 家庭や職場、地域などで男女が共に参画するまち
- 6 人権を守りさまざまな人にやさしいまち
- 7 生涯学習、文化活動やスポーツの盛んなまち
- 8 歴史文化を大切にするまち
- 9 自然が豊かでうるおいのある生活環境のまち
- 10 農業が盛んで田畑の美しいまち
- 11 商業・サービス業が盛んで買い物に便利なまち
- 12 産業が盛んで働く場所が多いまち
- 13 大勢の来訪者（人）が訪れる観光のまち
- 14 工業が盛んで活気のあるまち
- 15 ごみの減量やリサイクル活動に積極的に取り組むまち
- 16 道路や公共交通などの利便性の高いまち
- 17 災害に強く犯罪や事故のない安心・安全なまち
- 18 情報基盤が整備されたまち
- 19 その他にあなたが理想とする「まち」があれば自由にお書きください

Q14 豊岡地区の資源（施設・自然・伝統行事・人物等）で、地区のまちづくり・活性化を図るうえで、未利用と思うもの・その活用方法について、ご意見・ご提案があれば自由にお書きください

Q15 これからの豊岡地区のまちづくりについて、ご意見・ご提案があれば自由にお書きください

ご協力いただき誠にありがとうございました

発行：令和7年3月31日

企画・編集：豊岡地区自治運営協議会、豊岡地区地域振興計画策定委員会
令和6年度八女市地域づくり提案事業

製作支援・ワークショップ企画：まちづくり団体「あとおし」

<https://atooshiyame.jp/>

あとおしは令和5・6・7年度八女市 市民との協働によるまちづくり提案事業の採択団体です。